

## 共同プレス声明

2026年4月17日 日EU防衛産業対話

2026年4月17日、アンドリウス・クビリウス欧州委員会防衛・宇宙担当欧州委員、井野俊郎経済産業副大臣及び防衛省代表は、2025年7月の日・EU定期首脳協議における日EU競争力アライアンスの下、また、2024年11月に署名された日EU間の安全保障・防衛パートナーシップを想起し、日EU双方の産業界が立ち上げた日EU防衛産業対話の第一回会合に出席した。

本対話には、日本およびEUの防衛産業および業界団体が参加した。また、政府関係者として、日本からは、宮崎政久防衛副大臣によるビデオメッセージが送られたほか、経済産業省および防衛省の代表者、ならびにEUからは防衛産業・宇宙総局（DG DEFIS）、成長総局（DG GROW）および通商総局（DG TRADE）、対外行動庁（EEAS）の代表者が参加した。

EU及び日本の代表者は、以下について合意した。

1. 両者は、今回の対話は日EU共同の競争力を戦略的に一層強化し、共に成長し、国際的な議論を主導する日EU競争力アライアンスの履行の一環であることを想起する。
2. 両者は、防衛産業基盤の強化がEUと日本に共通する優先課題であり、ますます厳しさを増す安全保障環境の下において、パートナーシップを通じた安全保障の強化が不可欠であることを認識し、日EU間のデュアルユースを含む防衛分野のサプライチェーン強靱化という共通の関心を表明するとともに、防衛産業分野に関する様々な協力を進めるため更なる意見交換を進めていくことを確認する。
3. 両者は、日本航空宇宙工業会（SJAC）及び欧州航空宇宙防衛産業協会（ASD）が日EU間の先進及びデュアルユース技術を含む防衛産業に関する協力を促進するプラットフォームとして、日EU防衛産業対話（DID）を立ち上げたことを歓迎する。
4. 両者は、両者立ち会いの下、防衛産業協力にかかるASD及びSJAC間の連携を促進するための協力文書が署名されることを歓迎する。